

## 冷え込みが厳しいときには!

蛇口(混合水栓)のお湯側をチョロチョロ流して給湯器の中の水が流れているようにしておくといいですよ。

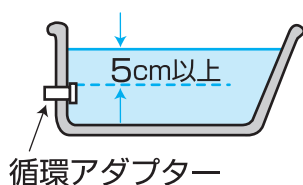
- <1>リモコンの運転スイッチは「切」にして、ガスが点火しないようにします。
- <2>お風呂のお湯側から、少量の水(1分間に約400cc・・・太さ約4mm)を流したままにします。

**ポイント** お風呂の浴そうなどで受けると、水道代が無駄にならず経済的!



- ※サーモ付混合水栓の場合は最高温度の位置に設定してください。念のため、約30分後に再度流れる量を確認してください。
- ※サーモ付混合水栓、シングルレバー混合水栓の場合は、**やけど防止のため、再度使用時の温度設定にご注意ください。**

## 追いだき機能付きふろがまの場合



追いだき機能付きふろがまのふろ配管を凍結予防するためには、浴そうの水を循環アダプター上部より5cm以上ある状態にしてください。

※ポンプが自動的に浴そうの水を循環させて、凍結を予防します。

【ポンプが運転する音(ウーンという音)がします】

※水がないとポンプが空運転し、機器から大きな音が発生する場合があります。

## もしも凍結してしまったら……

- ・気温の上昇により、自然に解凍するまでお待ちください。
- ・配管に熱湯をかけたり、熱風を当てると、損傷のおそれがあります。

※なお、凍結による修理は出張費(¥2,200)のほか、作業費が発生します。